

# わらしべ会の先輩が描く実例キャリアビジョン



かんざわ 神澤弦也さん(29歳)  
 ・現在わらしべ園リーダー  
 ・社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士  
 ・結婚、長男の誕生とプライベートでも充実。

## ポイント

- 異動で日中の事業所も経験
- 計画的な資格取得
- 結婚後の仕事と生活のビジョンを描く

京都にある福祉関係の事業所で勤めた後、わらしべ会へ

11月 わらしべ会入職  
(わらしべ園配属)

4月 Haruかぐまち(日中の事業所)に異動

2月 法人内の職員全体研修会でケース発表

8月 利用者の旅行の介助で「白浜アドベンチャーワールド」へ

8月 わらしべ園に異動後、現場リーダーに

リーダーになると同時にショートステイ担当、人権委員会の委員長を任される。

8月 実行委員長として利用者の旅行(三重県モクモクファーム)に同行。

利用者の地域移行に少しでも役に立つことが出来ればいいと思う。利用者主体で考えた旅行や企画の実施をお手伝いしたい。

(H22)	H22年3月 大阪経済大学卒業
(H23)	H23年3月 日本福祉教育専門学校卒業
(H23)	3月 精神保健福祉士合格
1年目(H24)	7月 福祉住環境コーディネーター2級取得
2年目(H25)	4月 社会福祉士受験資格取得のための通信コース受講(1年9ヶ月)
3年目(H26)	3月 社会福祉士試験合格
4年目(H27)	3月 介護福祉士試験合格
5年目(H28)	5月 結婚。その後長男が生まれる。 8月~障がい児者施設専門ゼミナール(全6回)修了
これから	家族が増えたので、家族と海外旅行に行きたい。

## 【神澤弦也さんのコメント】

たまたま障害者施設にボランティアに行く機会があり、「こういう仕事もあるのか」と興味を持ちました。前の職場は遠かったのですが、わらしべ会は自宅に近いということもあり応募させていただきました。入ってみると職員も利用者も楽しそうに会話されていて、入職して良かったと思うようになりました。旅行で三重県(モクモクファーム)に行ったときは実行委員長をさせていただいたのですが、他の職員に助けていただければと自分の力のなさを実感しましたが、仲間の大切さを知ることができました。終わった後の達成感をよく覚えていて、利用者の方たちの「楽しかった」という言葉と笑顔でそれまでの大変さも吹っ飛びました。



実行委員長として利用者の旅行を引率。準備に力を注いだ分、終わったあとの充実感がありました。



クリスマス会で職員バンド発表。バイオリンを弾きました。練習が楽しかったです。



結婚式には職場の理事長や先輩、同僚が参列してくれました。家族を支える責任感もわいてきました。